

科目名		授業形態	担当教員名	
歯科材料学		講義	安岡 大介	
時間数 (単位数)		授業回数	年次	開講時期
15 時間 ( 1 単位)		8 回	1 年次	後期
授業の目的・概要				
<p>歯科診療の補助に対応するために、歯科治療で用いられる主要歯科材料の種類、基本的性質および標準的な使用法を習得する。歯科材料学がひとつの独立した科目ではなく、歯科診療補助論や保存学、小児歯科、歯科矯正、補綴学など数多くの分野に深く関連していることに気づき、理解できるようになることを目的とする。</p>				
授業の到達目標				
<p>1. 歯科材料の基礎知識が説明できる。  2. 印象材、石膏の種類と用途、一般的性質が説明できる。  3. 合着材、接着剤、仮着材の種類と基本的性質が説明できる。  4. ワックス、金属、陶材、その他の歯科材料について説明できる。</p>				
授業計画				
回	内容			
1	歯科材料の基礎知識			
2	歯科材料の基礎知識			
3	歯冠修復材・仮封材・暫間修復材			
4	印象材			
5	模型用材料			
6	合着材・接着材 と仮着用セメント			
7	新しい歯科材料・他の歯科治療用材料			
8	ワックス・金属・陶材・その他の歯科材料			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	70%			
レポート				
小テスト	15%			
平常点	15%			
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名	出版社名		
最新 歯科衛生士教本 歯科材料	全国歯科衛生士教育協議会	医歯薬出版株式会社		
最新 歯科衛生士教本 歯科機器	全国歯科衛生士教育協議会	医歯薬出版株式会社		
第4版 イラストと写真でわかる 歯科材料の基礎	竹澤保政	永末書店		
世界一わかりやすい歯科材料入門	片岡有・川島貴重	デンタルダイヤモンド社		
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名	出版社名		
なし				
自由記載				
備考				